

平成 17 年 7 月 5 日

教員・学生の皆様へ

茨城大学図書館長  
小杉山 基昭

講演会のご案内  
UniBio Press の挑戦 - 学会の新しいビジネスモデル

多くの学協会では会誌の電子化に取り組みながら研究成果の公開手法を高度化する一方、会誌購読の減少に伴う経済的な問題を抱えるようになってきました。そのような状況の中で、UniBio Press は国立情報学研究所 (NII) が実施している国際学術情報流通基盤整備事業 (通称: SPARC/JAPAN) のパートナー事業となって学会の経済的自立を目指しており、日本の学術情報流通のパイオニアとして多くの研究者、図書館の支持を集めています。

今回、UniBio Press を主催する日本動物学会事務局長の永井裕子氏をお招きし、研究者と学生を対象とした講演会を開催することになりました。学術情報流通の今後を考える機会としていただきたく、多数のご参加をお待ちしています。

なお、この会合は茨城大学図書館主催で開催し、学内に限定せず近隣他大学の関心のある方々にも呼びかけておりますこと、ご承知置きくださるようお願いいたします。

日 時: 平成 17 年 7 月 20 日(水) 13 時 00 分～15 時 00 分  
場 所: 茨城大学農学部こぶし会館  
次 第:

1. 講演会 13:00-14:00

挨拶:

安達 淳 国立情報学研究所国際学術情報流通基盤整備事業推進室長

SPARC/JAPAN 概要

尾城孝一 国立情報学研究所開発・事業部コンテンツ課長

講演: UniBio Press に何ができるか

永井裕子 社団法人日本動物学会事務局長

2. 意見交換会 14:15-15:00 (対象: 図書館関係者)

今後の取組について

この件に関するお問い合わせ先:

茨城大学図書館農学部分館 長谷川順子

E-mail: [hasega@mx.ibaraki.ac.jp](mailto:hasega@mx.ibaraki.ac.jp)

会場案内: [http://www.ibaraki.ac.jp/all/map\\_ami.htm](http://www.ibaraki.ac.jp/all/map_ami.htm)

共催: 国立情報学研究所

後援: 国立大学図書館協会関東地区協会